

国連憲章に違反するロシア軍はウクライナより撤退を 禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を



串本町 雨の中での平和行進です

プレ平和の歌声 地元の「きみ」
仲江串本町議会議員

2022年原水爆禁止国民平和大行進

5月30日 串本町集会・平和行進

串本町集会 左より田嶋町長、芝山副議長、
地元代表末永潔さん、わかやま市民生協杉岡

左より 田嶋勝正町長
芝山定史副議長 増田弘さん



高台移転の串本町新庁舎



5月30日(月)平和行進は串本町。4時過ぎに雨が降り出します。新宮・東牟婁原水協増田さんと県の事務局で、高台に移転した串本町新庁舎を訪れます(左下写真)。田嶋勝正町長、芝山定史副議長と懇談できました。町長よりペナントと賛同金、議長からの賛同金を増田さんが受け取ります。ロシアのウクライナ侵略について、国民の受け止め方について意見交換です。NPT再検討会議への役職署名を要請します。町長は、「いいですよ」と署名(現在、8名の首長、7名の議長が署名)。その後、紀伊半島一周の自動車専用道路ができていく中での地元の町おこし事業などが、話題になりました。

元の役場近くの串本町文化センターで、平和行進・串本町集会はおこなわれ、平和行進もそこから出発します。文化センターでは、プレ平和歌声が始まりました。まず、和深に移住してきた「きみ」が、沖縄の歌から歌い始めました。

串本町集会が始まります。進行は増田さん。地元の代表末永潔さんが、「雨ですが、皆さん歩きますか」と参加者に問いかけ、拍手で確認されます。田嶋町長からは「平和行進、継続は力です。世界で唯一の戦争被爆国から、ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキを訴えてゆかないといけない。町議会、町当局も、そういう方向で頑張っていきたい」と激励の挨拶です。ついで、芝山副議長が議長メッセージを読み上げます。県事務局は「政府への意見書採択、第五福竜丸建造地に関わるイベント開催、公民館での原爆写真展など、串本町でのとりくみ」に敬意を表しますと発言。最後、仲江孝丸町議が「青い空は」を歌い上げます。地域マスコミも何社か取材してくれています。平和行進が、歩きはじめます。強い雨が降ります。傘を差し合羽を着て、無事に長い商店街を歩き通しました。今日、国民平和大行進・宣伝カーは、太地町になります。 県事務局